



第2回家庭教育学級ハートフルセミナー 報告

12月7日(土)に、今年度最後のハートフルセミナーとなります「移動プラネタリウム鑑賞会」を開催いたしました。

当日は大変寒かったのですが、保護者59名、児童64名、未就園児11名、計134名の方にご参加いただきました。この場をお借りして、改めてお礼申し上げます。

今回は、株式会社 東京モバイルプラネタリウム代表の木村直人氏を講師にお招きし、「今宵の星空めぐりく梅ヶ丘編」というテーマで、当夜の梅ヶ丘の夜空を再現していただきました。木村さんは「ひげじい」の愛称で親しまれ、「もっと星をたのしもう！」というキャッチフレーズのもと、様々な学校の授業やイベントなどで「星空の宅急便」の名で移動プラネタリウムを開催されています。

移動プラネタリウムは、直径7メートルのエアドームの中で、グラフィックで星空の映像を作り出すことで、様々な場所で鑑賞ができ、まさに星空の宅急便です。中は最大55名まで収容可能となっており、参加された方々は中が想像より広がったことに驚いていました。子どもたちは座布団を枕にして寝転び、大人は壁に沿って置かれた簡易椅子に座り、約25分間の星空を鑑賞しました。

当日の星空、月、惑星、星座のお話を聞いたあと、梅ヶ丘から見える空の様子が投影され、移動プラネタリウムがスタート。木村さんの分かり易く面白い星の説明を聞き、大人も子どもも笑ったり真剣な表情をしたりしながら、空の動きに夢中になっていました。いつの間にか空が暗くなり、木星の光が輝いています。とても小さな光だと思っていると、大きく拡大され、円盤を付けた土星と共に美しい形が現れました。惑星の説明の次は満天の星空に。天の川、夏の大三角形、北斗七星、北極星を中心に回る星の軌跡。最後は沢山の流れ星が夜空に降り注ぎ、皆さん感嘆の声を上げていました。

当日の夜は、残念ながら曇り空で星が見えませんでした。翌日の梅ヶ丘の夜空には、プラネタリウムで再現された月が見えました。

今年度の家庭教育学級ハートフルセミナーのメインテーマ「令和元年！親子で楽しもう！」の通り、楽しい親子の時間を過ごすお手伝いが出来たなら嬉しく思います。

参加後のアンケートでは、初めて体験した移動プラネタリウムへの感動と、身近な梅ヶ丘の空の再現を見たことで、より星空に興味を持ったとの感想をたくさんいただきました。その中から一部を抜粋してご紹介します。

★親子でとても楽しませていただきました。明日、星を見てみようと思います。

★モバイルプラネタリウム、初めて体験しましたが、常設のプラネタリウムより親近感があってすごく良かったです。子ども達が寝そべって見られたのが、より良かったのでは？

★先生の語りも面白く、とても楽しめました。子どもたちも喜んでいました。